

実効電流値の把握で動力モータの安定管理『実効電流値で故障予兆』

■課題

工場などで稼働している製造機器の安定稼働ですが、防ぎたくても難しい経年劣化によるモータ故障に頭を悩ませます。モータ状態点検はチェック項目が複数あり、メンテナンス時期の判断には熟練した保全スキルが必要であり、また点検対象モータが多く、巡回点検に大きな工数がかかっている。

■概要・期待効果

最新の製造機器にはインターネット接続機能がすでに備わっていたり、現状の製造機器にオプション機能として追加できますが、いずれも導入には結構なコスト負担が必要です。CT クランプ式のセンサーを取り付けるだけなので稼働中の使い慣れた製造機器にポン付けで完了です。



[使用機器・サービス]

- SpreadRouter-LTE
 - ・LAN で社内ネットワーク接続
- SpreadRouter-MW
 - ・CT クランプのデータ取得
- CT クランプ
 - ・実行電流値のデータ取得